

# 中学校数学科

## 2年生

### 5 図形の性質と証明

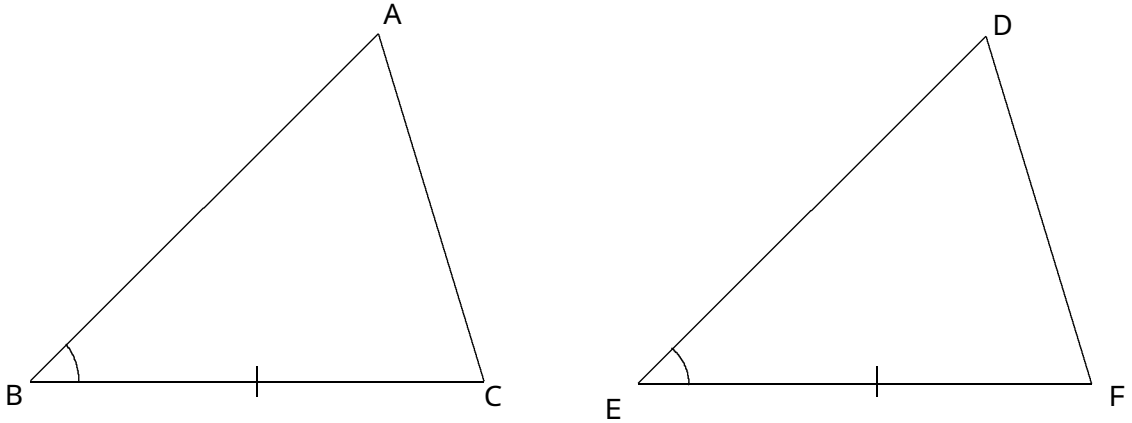
#### [問題]

中学校

年 組 号 氏名

## 練習問題

- 1 次の図で，  $\triangle ABC$  と  $\triangle DEF$  が合同であることを証明しようとしています。  $BC = EF$ ，  
 $\angle B = \angle E$  であることは分かっています。



三角形の合同条件を用いて証明するために，あと1つどのようなことが分かればよいですか。  
 下の  =  に分かればよいことを書きなさい。

・分かっていること

$$BC = EF$$

$$\angle B = \angle E$$

・分かればよいこと

=

## 練習問題

2 次の問いに答えなさい。

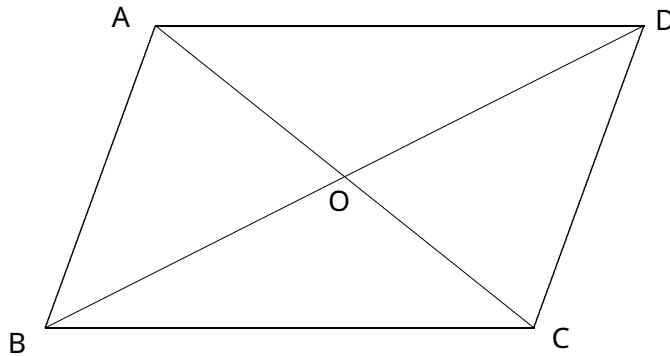
(1) 下の四角形 $ABCD$ は、2組の向かいあう辺がそれぞれ平行であるとき、平行四辺形になります。

下線部を、下の図の四角形 $ABCD$ の辺と、記号 $//$ を使って表すと、

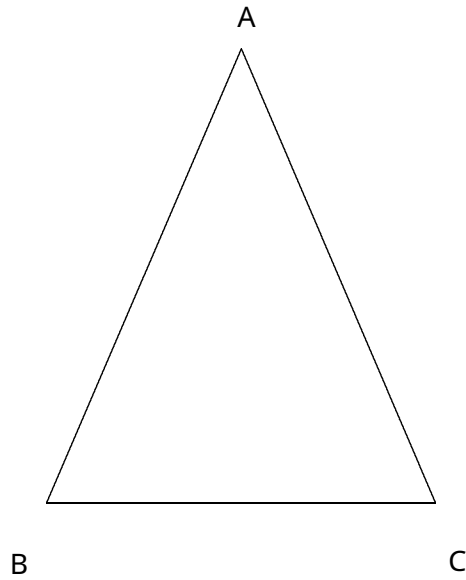
「 $AD//BC, AB//DC$ 」

となります。

この他にもあと4つ平行四辺形になるための条件があります。その4つの条件を記号  $//$  ,  $=$  などを使って表しなさい。ただし、点 $O$ は四角形の対角線 $AC, BD$ の交点とします。



(2) 次の図で、 $ABC$ は $AB = AC$ の二等辺三角形です。

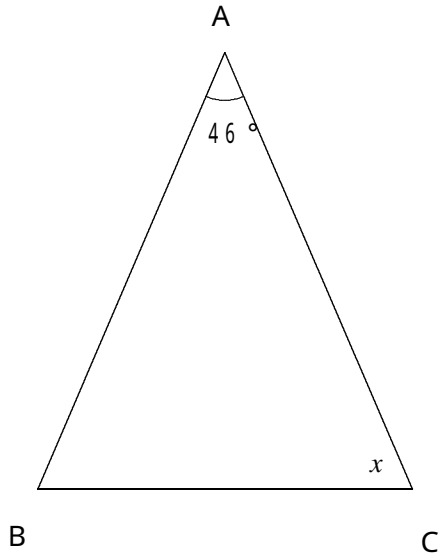


この二等辺三角形に、『 $AB = BC$ 』(または $AC = BC$ )という条件が付け加われば正三角形になります。これ以外に、付け加えれば  $ABC$ が正三角形になる条件があります。その条件を記号で答えなさい。

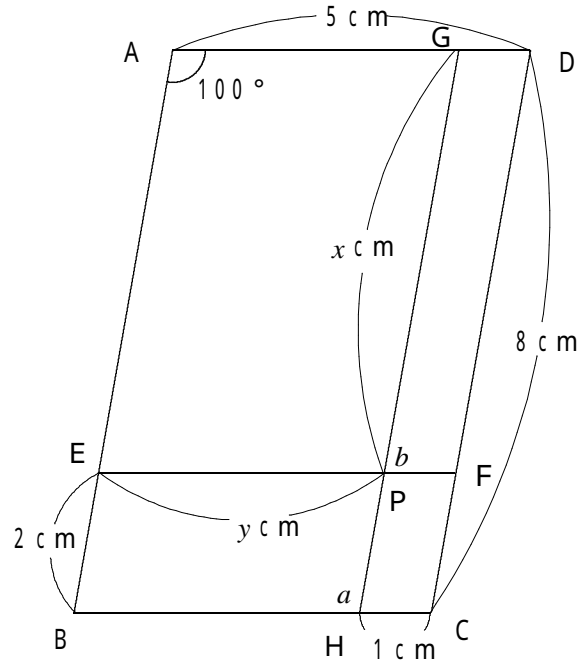
練習問題

3 次の角度や辺の長さを求めなさい。

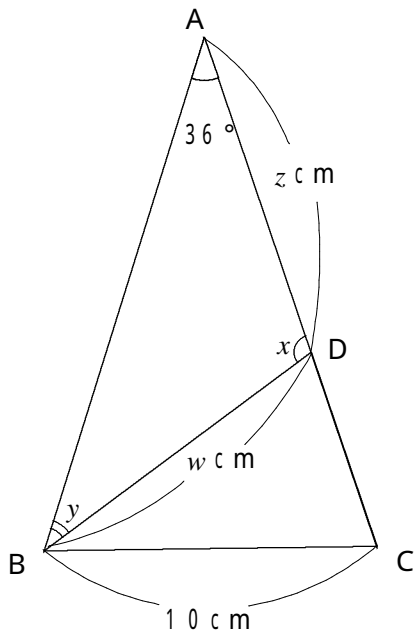
- (1)  $ABC$ が $AB = AC$ の二等辺三角形のとき、 $x$ の大きさを求めなさい。



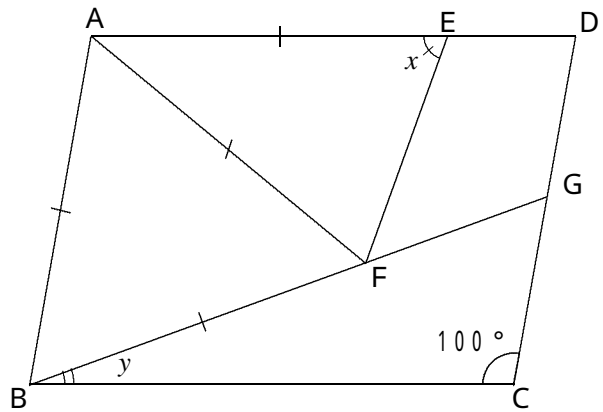
- (2) 四角形 $ABCD$ が平行四辺形で、 $AB \parallel GH$ 、 $AD \parallel EF$ のとき、 $x, y$ の値と、 $a, b$ の大きさをそれぞれ求めなさい。



- (3)  $ABC$ は $AB = AC$ の二等辺三角形です。 $B$ の二等分線と辺 $AC$ との交点を $D$ とする。このとき、 $w, z$ の値と、 $x, y$ の大きさを、それぞれ求めなさい。



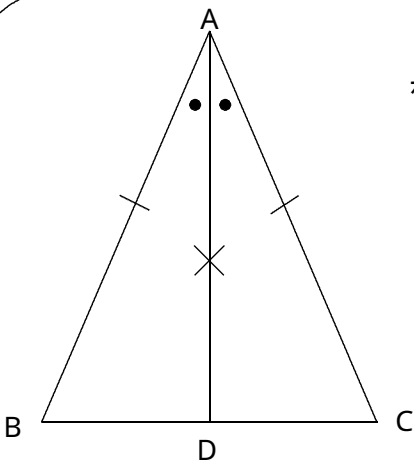
- (4) 四角形 $ABCD$ は $\angle C = 100^\circ$ の平行四辺形で、 $ABF$ は $AB$ を1辺とする正三角形とする。辺 $AD$ 上に $AF = AE$ となる点 $E$ をとり、 $BF$ の延長と辺 $DC$ の交点を $G$ とする。このとき、 $x, y$ の大きさをそれぞれ求めなさい。



## 練習問題

- 4 「二等辺三角形の底角は等しい」ことを下のよう証明しました。あとの問いに答えなさい。

【証明】



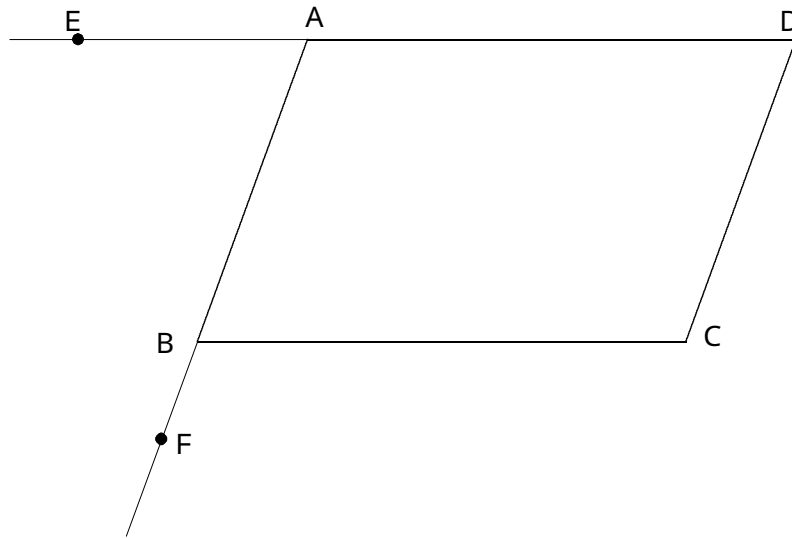
$AB = AC$  の二等辺三角形の、頂角の二等分線をひき、辺  $BC$  との交点を  $D$  とする。  
 $ABD$  と  $ACD$  で、  
 $ABC$  は二等辺三角形だから、  
 $AB = AC$  .....  
 $AD$  は  $A$  の二等分線だから、  
 $\angle BAD = \angle CAD$  .....  
 共通な辺だから、  
 $AD = AD$  .....  
 , , より、  
 ( ) ので、  
 $\triangle ABD \cong \triangle ACD$   
 よって、[ ] から、  
 $\angle B = \angle C$

- (1) ( ) にあてはまる三角形の合同条件を答えなさい。
- (2) [ ] にあてはまる言葉を答えなさい。
- (3)  $\triangle ABD$  と  $\triangle ACD$  の合同から、 $\angle B = \angle C$  以外のことも分かります。その分かることを下のアからエの中から1つ選びなさい。
- ア  $AD$  は  $BC$  を垂直に2等分する。
- イ  $AB = AD$  になる。
- ウ  $AB = BC = CA$  となり  $\triangle ABC$  は正三角形になる。
- エ  $AB = AC$  の二等辺三角形  $\triangle ABC$  でも、上の図と異なる場合は常に、 $\angle B = \angle C$  になるとは限らない。

## 練習問題

- 5 「平行四辺形の向かい合う角は等しい」ということを証明しました。あとの問いに答えなさい。

【証明】



上の図の  $ABCD$  で、辺  $DA$  の延長上に点  $E$  をとり、辺  $AB$  の延長上に点  $F$  をとる。

$ABCD$  だから、 $AD \parallel BC$ 。よって、

$$\angle DAB = (\text{ア}) \dots\dots$$

また、 $AB \parallel DC$  より、

$$(\text{ア}) = \angle C \dots\dots$$

、より、

$$\angle DAB = \angle C \dots\dots$$

同様に、 $AD \parallel BC$  より、

$$\angle ABC = (\text{イ}) \dots\dots$$

また、 $AB \parallel DC$  より、

$$(\text{イ}) = \angle D \dots\dots$$

、より、

$$\angle ABC = \angle D \dots\dots$$

よって、より、平行四辺形の向かい合う角は等しい。

(1) ( ア ), ( イ ) にあてはまる記号をかきなさい。

(2) , , の根拠となることから下のアからエの中からそれぞれ1つずつ選びなさい。

ア 対頂角が等しいから

イ 同位角が等しいから

ウ 錯角が等しいから

エ 三角形の内角の和は $180^\circ$ だから

(3) 平行四辺形の性質は、上で証明したことの他にもまだいくつかあります。平行四辺形の性質として正しいものを下のアからオの中から1つ選びなさい。

ア  $A = B$ ,  $C = D$ である。

イ  $A + B = 180^\circ$ ,  $C + D = 180^\circ$ である。

ウ 対角線が垂直に交わっている。

エ 対角線の長さが等しい。

オ  $AB = BC$ ,  $AD = DC$ である。

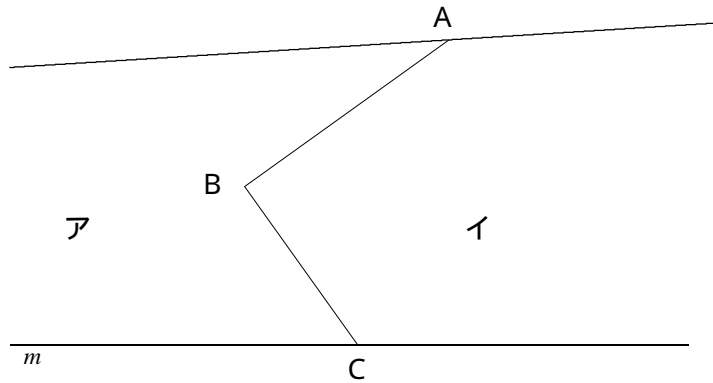


練習問題

6 次の問いに答えなさい。

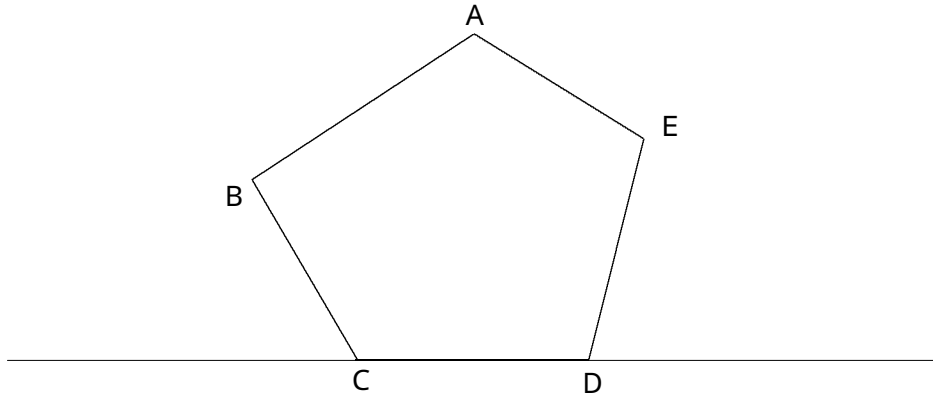
- (1) 下の図のように、直線 と  $m$  の間にあり、折れ線  $ABC$  を境界とする2つの土地ア、イがあります。それぞれの土地の面積を変えないで、境界を点  $C$  を通る線分  $CD$  に改めるとき、点  $D$  の位置を作図により求めなさい。

ただし、点  $D$  は直線 上にあるものとします。



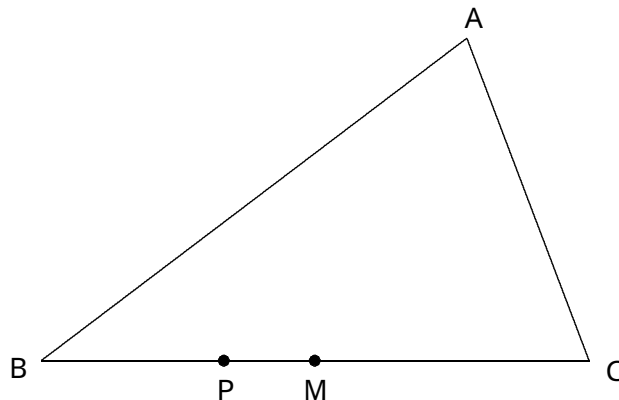
- (2) 次の五角形  $ABCDE$  と同じ面積の三角形  $AFG$  を作図しなさい。

ただし、点  $F, G$  は直線  $CD$  上にあるものとします。



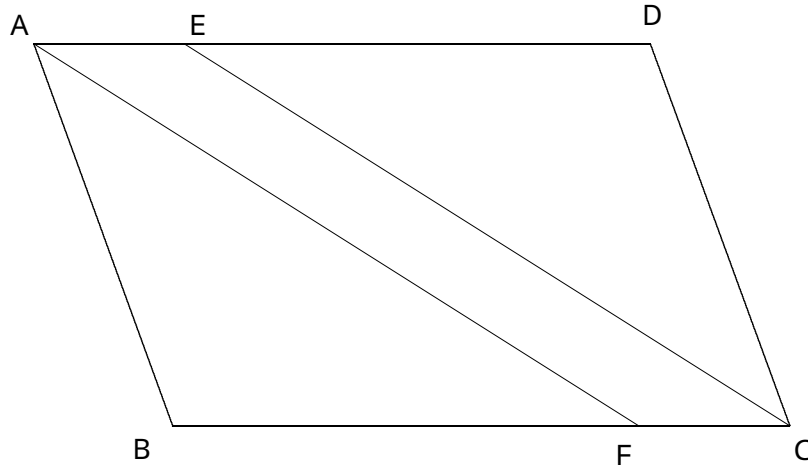
- (3) 次の三角形  $ABC$  で、点  $P$  を通り、三角形  $ABC$  の面積を2等分する直線をかきなさい。

ただし、点  $M$  は、 $BC$  の中点とします。



## 練習問題

- 7 下の図のように、平行四辺形 $ABCD$ の辺 $AD$ 、 $BC$ 上に、 $AE = CF$ となる点 $E$ 、 $F$ をそれぞれとります。このときできる四角形 $AFCE$ が平行四辺形なることを証明しました。あとの問いに答えなさい。



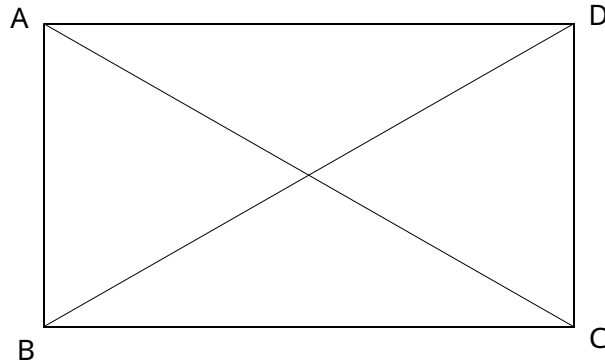
## 【証明】

四角形 $AFCE$ で、  
 四角形 $ABCD$ が平行四辺形であることより、向かい合う辺はそれぞれ  
 平行なので、  
                   (     ア     ).....  
 仮定から、  
                   (     イ     ).....  
 , から、  
                   (     ウ     )から  
 四角形 $AFCE$ は平行四辺形になる。

上の証明の中で、ア、イにはあてはまる式を、ウには平行四辺形になるための条件を答えなさい。

## 練習問題

- 8 下の図の四角形ABCDで、卓也さんと紳太郎さんが証明を考えています。あとの問いに答えなさい。



卓也さんは、次のように、「四角形ABCDが長方形ならば $AC = BD$ である」ことを証明しました。

## 【証明】

ABCと DCBで、四角形ABCDが長方形であれば、

$$AB = ( \quad )$$

$$\angle ABC = ( \quad ) = 90^\circ$$

共通な辺だから  $BC = ( \quad )$

よって、(  $\triangle ABC \cong \triangle DCB$  ) ので、

$$\triangle ABC \cong \triangle DCB$$

だから、

$$AC = BD$$

となる。

- (1) 上の から  $\triangle ABC \cong \triangle DCB$  には記号を、  $AC = BD$  には合同条件を書きなさい。

紳太郎さんは、卓也さんが証明した「四角形ABCDが長方形ならば $AC = BD$ である」ことの逆を証明しようとしてました。

(2) 上の          のことがらの逆を答えなさい。

(3) (2)で答えた逆のことがらが、正しいか正しいとはいえないかを答えなさい。また、正しいとはいえない場合は、その例を1つ答えなさい。

# 中学校数学科

## 2年生

### 5 図形の性質と証明

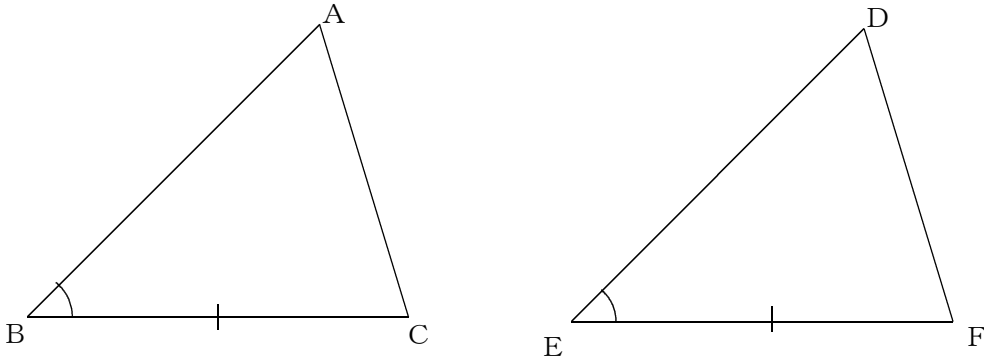
#### [解答]

中学校

年 組 号 氏名

## ■ 練習問題①

1



$BC=EF$ ,  $\angle ABC=\angle DEF$ であることは分かっているので、あと1つ分かれば合同がいえる。  
 $AB=DE$ ならば、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから合同がいえる。  
 $\angle C=\angle F$ ならば、1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいから合同がいえる。

答え  $AB=DE$ 

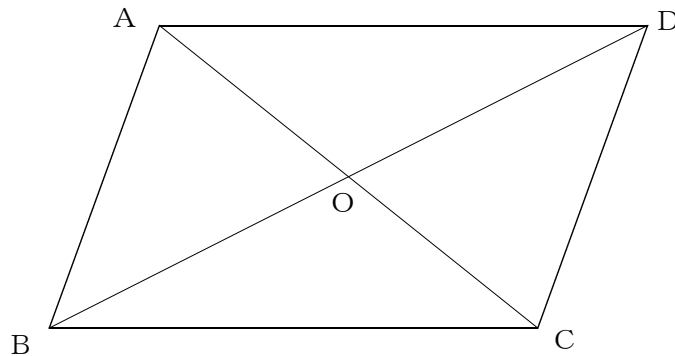
または

 $\angle C=\angle F$  ( $\angle ACB=\angle DFE$ )

## ■ 練習問題②

2

(1)

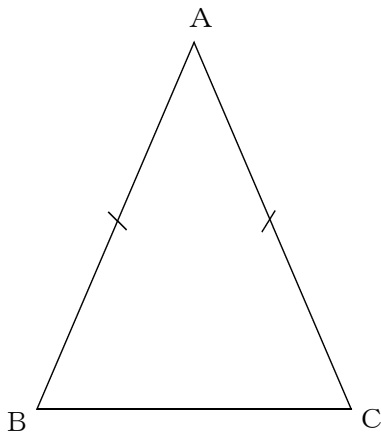


平行四辺形になるための条件は次の5つ。(矢印の右側は、記号で表したもの)

- ① 2組の向かい合う辺がそれぞれ平行 (定義)。 → 「 $AB \parallel DC, AD \parallel BC$ 」  
 ② 2組の向かい合う辺がそれぞれ等しい。 → 「 $AB = DC, AD = BC$ 」  
 ③ 2組の向かい合う角がそれぞれ等しい。 → 「 $\angle BAD = \angle DCB,$   
 $\angle ABC = \angle CDA$ 」  
 ④ 対角線がそれぞれの中点で交わる。 → 「 $AO = CO, BO = DO$ 」  
 ⑤ 1組の向かい合う辺が等しくて平行。 → 「 $AB = DC, AB \parallel DC$ 」または、  
 「 $AD = BC, AD \parallel BC$ 」

答え ・  $AB = DC, AD = BC$   
 ・  $\angle BAD = \angle DCB, \angle ABC = \angle CDA$   
 ・  $AO = CO, BO = DO$   
 ・  $AB = DC, AB \parallel DC$   
 または,  
 $AD = BC, AD \parallel BC$

(2)



二等辺三角形だから、底角は等しい。  
 よって、

$$\angle B = \angle C$$

これに、 $\angle A$ が等しいことがいえれば、 $\triangle ABC$ は、  
 正三角形になる。

答え  $\angle A = \angle B$   
 または,  
 $\angle A = \angle C$

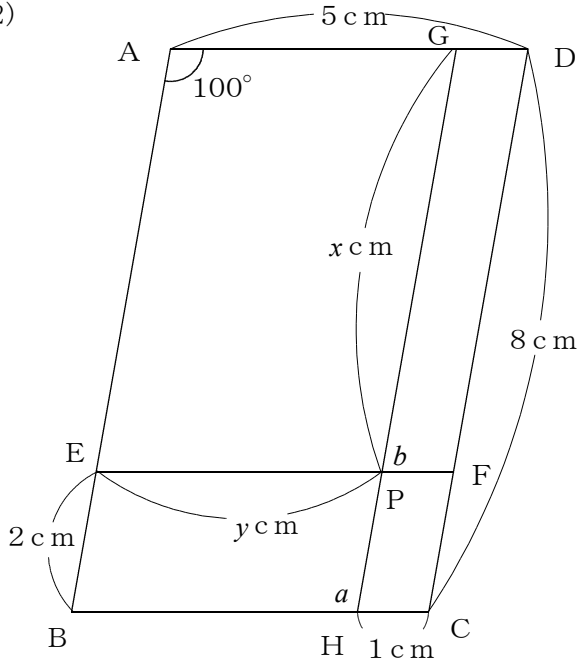
■練習問題③

3

(1)  $\angle x = (180^\circ - 46^\circ) \div 2$   
 $= 67^\circ$

答え  $\angle x = 67^\circ$

(2)



□ABCDで、与えられた条件から、中に  
 できる四角形はすべて平行四辺形である。

よって、平行四辺形の性質から、

$$x = 8 - 2 = 6$$

$$y = 5 - 1 = 4$$

となる。また、

$$\angle a = \angle A = 100^\circ$$

$$\angle b = 180^\circ - \angle GPE$$

$$= 180^\circ - \angle A$$

$$= 180^\circ - 100^\circ$$

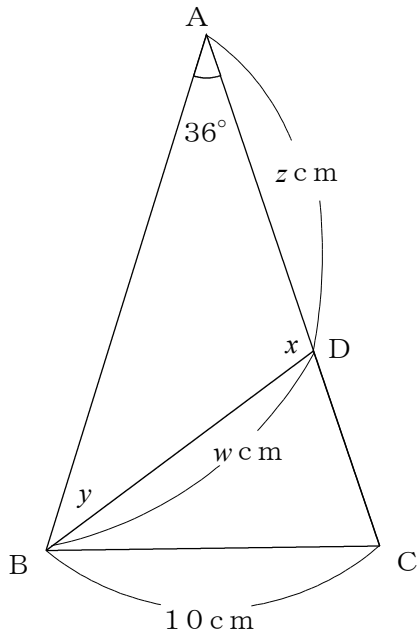
$$= 80^\circ$$

答え  $x = 6\text{cm}$  ,  $y = 4\text{cm}$

$\angle a = 100^\circ$  ,  $\angle b = 80^\circ$



(3)



$\triangle ABC$  は二等辺三角形だから、

$$\begin{aligned}\angle B &= \angle C \\ &= (180^\circ - 36^\circ) \div 2 \\ &= 72^\circ\end{aligned}$$

また、 $\angle DBC$  は  $\angle B$  の半分だから、

$$\begin{aligned}\angle y &= \angle DBC \\ &= 72^\circ \div 2 \\ &= 36^\circ \\ \angle y &= 36^\circ\end{aligned}$$

一方、

$$\begin{aligned}\angle CDB &= 180^\circ - \angle C - \angle DBC \\ &= 180^\circ - 72^\circ - 36^\circ \\ &= 72^\circ\end{aligned}$$

よって、 $\triangle BDC$  も底角が  $72^\circ$  の二等辺三角形になる。

したがって、

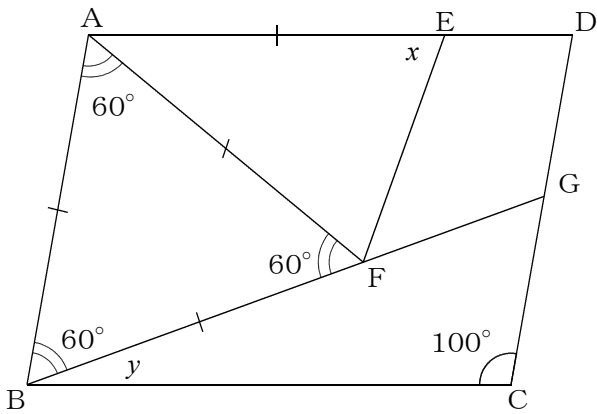
$$\begin{aligned}BC &= BD \\ &= 10\text{cm}\end{aligned}$$

また、 $\triangle ABD$  も二等辺三角形になる。このことから、角度や辺の長さが求められる。

$$\begin{aligned}AD &= BD \\ \angle x &= 180^\circ - 36^\circ \times 2 \\ &= 108^\circ\end{aligned}$$

答え  $\angle x = 108^\circ$  ,  $\angle y = 36^\circ$   
 $w = z = 10\text{cm}$

(4)



四角形ABCDは平行四辺形より、2組の向かいあう角はそれぞれ等しいから、

$$\angle BAE = \angle C = 100^\circ$$

$\triangle ABF$ は正三角形だから、

$$\begin{aligned} \angle EAF &= \angle BAE - 60^\circ \\ &= 100^\circ - 60^\circ \\ &= 40^\circ \end{aligned}$$

よって、

$$\begin{aligned} \angle x &= (180^\circ - 40^\circ) \div 2 \\ &= 70^\circ \end{aligned}$$

また、

$$\angle BAD = \angle C = 100^\circ, \angle ABC = \angle D,$$

四角形の内角の和は $360^\circ$ だから、

$$\angle BAE + \angle ABC + \angle C + \angle D = 360^\circ$$

$$2 \times \angle ABC + 100^\circ + 100^\circ = 360^\circ$$

よって、

$$\angle ABC = 80^\circ$$

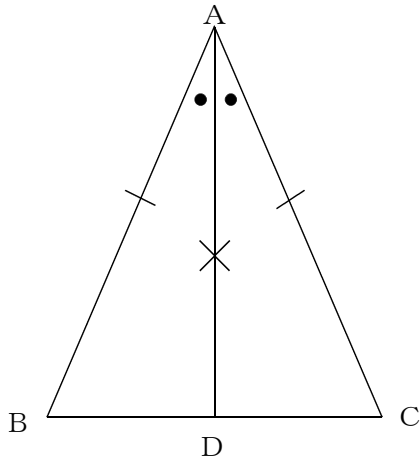
これから、

$$\begin{aligned} \angle y &= 80^\circ - \angle ABF \\ &= 80^\circ - 60^\circ \\ &= 20^\circ \end{aligned}$$

答え  $\angle x = 70^\circ, \angle y = 20^\circ$

## ■ 練習問題④

4



$AB=AC$ の二等辺三角形の、頂角の二等分線をひき、辺 $BC$ との交点を $D$ とする。

$\triangle ABD$ と $\triangle ACD$ で、

$\triangle ABC$ は二等辺三角形だから、

$$AB = AC \quad \cdots\cdots\text{①}$$

$AD$ は $\angle A$ の二等分線だから、

$$\angle BAD = \angle CAD \quad \cdots\cdots\text{②}$$

共通な辺だから、

$$AD = AD \quad \cdots\cdots\text{③}$$

①, ②, ③より、

(2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい)ので、

$$\triangle ABD \equiv \triangle ACD$$

よって、[合同な図形では対応する角の大きさは等しい]から、

$$\angle B = \angle C$$

(1) 上の証明を参考にするとよい。

答え 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい

(2) 上の証明を参考にするとよい。

答え 合同な図形では対応する角の大きさは等しい

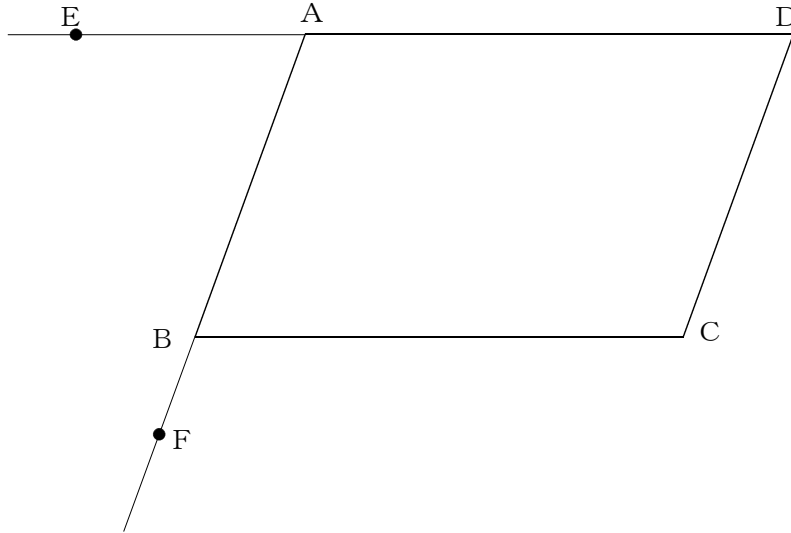
(3) 頂角の二等分線は、底辺を垂直に2等分する。

答え ア

## ■ 練習問題⑤

5

証明は次の通り。



上の図の□ABCDで、辺DAの延長上に点Eをとり、辺ABの延長上に点Fをとる。  
□ABCDだから、AD//BC。よって、

$$\angle DAB = (\angle CBF) \quad \dots\dots ①$$

また、AB//DCより、

$$(\angle CBF) = \angle C \quad \dots\dots ②$$

①、②より、

$$\angle DAB = \angle C \quad \dots\dots ③$$

同様に、AD//BCより、

$$\angle ABC = (\angle EAB) \quad \dots\dots ④$$

また、AB//DCより、

$$(\angle EAB) = \angle D \quad \dots\dots ⑤$$

④、⑤より、

$$\angle ABC = \angle D \quad \dots\dots ⑥$$

よって③、⑥より、平行四辺形の向かい合う角は等しい。

(1) 上の証明を参考に考えるとよい。

答え ア…… $\angle CBF$  (または,  $\angle FBC$ )  
イ…… $\angle EAB$  (または,  $\angle BAE$ )

(2) 答えは次のとおり。

答え ①……イ, ②……ウ  
④……ウ, ⑤……イ

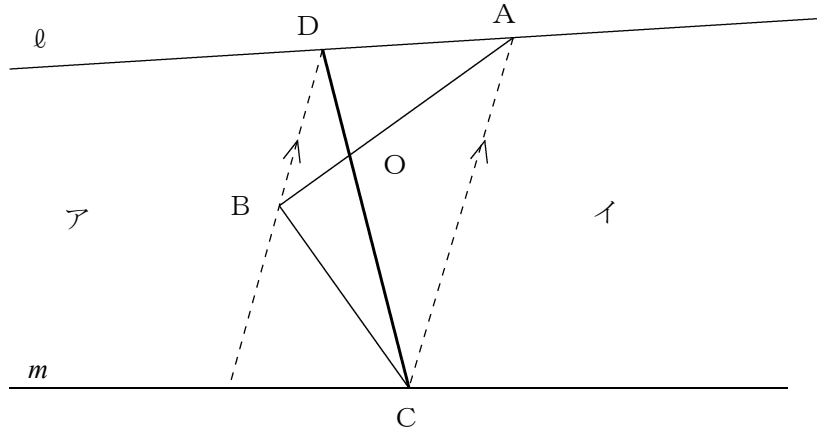
(3) 平行四辺形の性質は, イだけである。

答え イ

## ■ 練習問題⑥

6 解答は下のとおり。

(1)



①線分ACをひく。

②線分ACと平行で、点Bを通る直線をひく。

③直線 $l$ と②の直線の交点をDとすると、 $\triangle ABC$ と $\triangle ADC$ は底辺が共通で、高さが等しいので、 $\triangle ABC$ と $\triangle ADC$ の面積は等しい。

④境界線をABからCDとすると、 $\triangle BOC$ がアの土地になるが、その代わり $\triangle DOA$ が新たにイの土地になる。よって、

$$\triangle ABC = \triangle ADC \text{ より、両辺から } \triangle AOC \text{ の面積をひくと、}$$

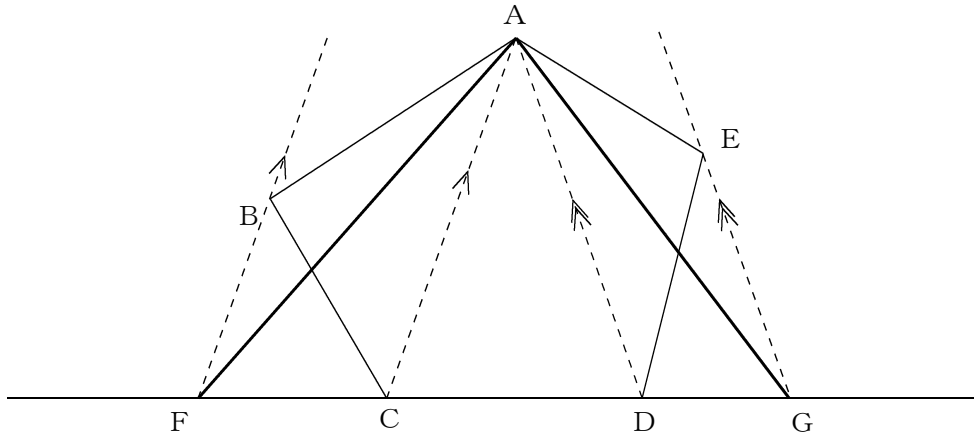
$$\triangle ABC - \triangle AOC = \triangle ADC - \triangle AOC$$

$$\triangle BOC = \triangle DOA$$

となり、ア、イの面積は変わらない。

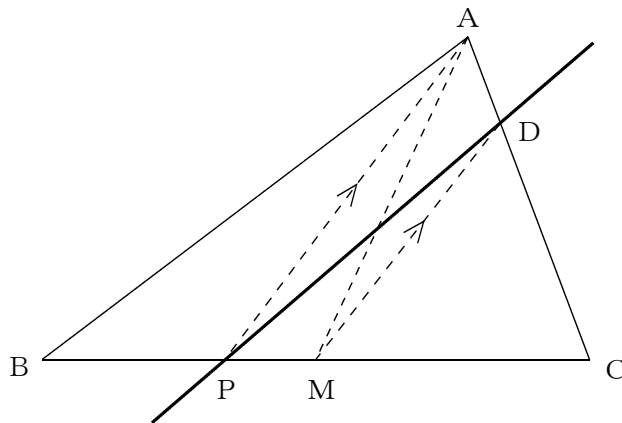
⑤よって、線分CDが新しい境界になる。

(2)



- ①線分ACをひく。  
 ②線分ACに平行で、点Bを通る直線をひき、直線CDとの交点を点Fとする。  
 $\triangle ABC$ と $\triangle AFC$ は、底辺（AC）が共通で、高さが等しいので、面積が等しい。  
 $\triangle ABC = \triangle AFC$   
 ③線分ADをひく。  
 ④線分ADに平行で、点Eを通る直線をひき、直線CDとの交点を点Gとする。  
 $\triangle AED$ と $\triangle AGD$ は、底辺（AD）が共通で、高さが等しいので、面積が等しい。  
 $\triangle AED = \triangle AGD$   
 ⑤五角形ABCDE =  $\triangle ABC + \triangle ACD + \triangle AED$   
 $= \triangle AFC + \triangle ACD + \triangle AGD$   
 $= \triangle AFG$

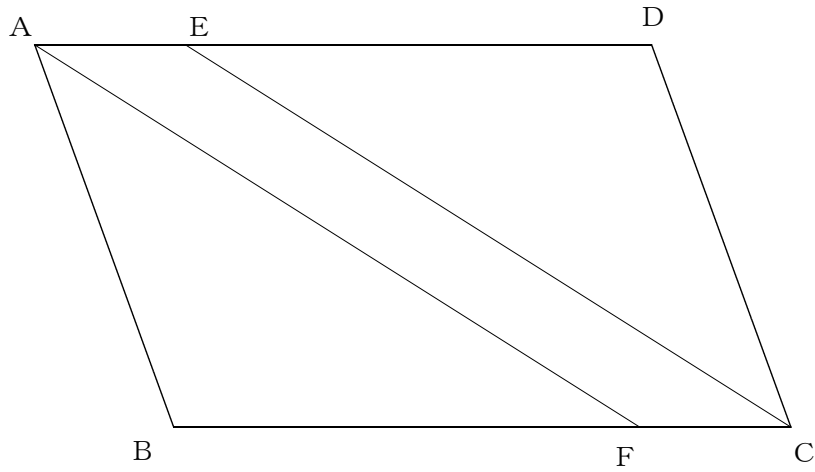
(3)



- ①線分AM, APをひく。  
 ②線分APと平行で点Mを通る直線をかき、ACとの交点をDとする。  
 AMは $\triangle ABC$ の面積の二等分線である。また、 $\triangle APM$ と $\triangle APD$ は、底辺（AP）が共通で、高さも等しいので面積は等しい。よって、 $\triangle APM = \triangle APD$ 。  
 ③よって、点Pと点Dを結ぶ直線が $\triangle ABC$ を点Pを分けて2等分する直線である。

## ■練習問題⑦

7 解答は下の通り。



証明

四角形AFCEで、  
 四角形ABCDが平行四辺形であることより、向かい合う辺はそれぞれ平行なので、

$$( \quad \mathbf{AE // CF} \quad ) \cdots \cdots \textcircled{1}$$

仮定から、

$$( \quad \mathbf{AE = CF} \quad ) \cdots \cdots \textcircled{2}$$

①, ②から、

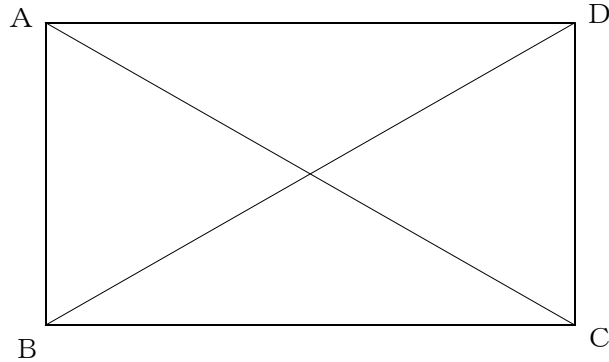
(1組の向かい合う辺が等しくて平行) から  
 四角形AFCEは平行四辺形になる。

答え    ア…… $AE // CF$     イ…… $AE = CF$   
           ウ……1組の向かい合う辺が等しくて平行



## ■ 練習問題⑧

8



【証明】

$\triangle ABC$ と $\triangle DCB$ で、四角形 $ABCD$ が長方形であれば、

$$AB = ( \quad DC \quad )$$

$$\angle ABC = ( \quad \angle DCB \quad ) = 90^\circ$$

共通な辺だから  $BC = ( \quad CB \quad )$

よって、( 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい ) ので、

$$\triangle ABC \equiv \triangle DCB$$

だから、

$$AC = BD$$

となる。

(1) 上の証明を参考にするとよい。

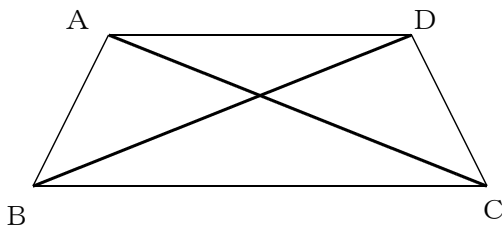
答え ①…… $DC$  ②…… $CB$  ③…… $\angle DCB$

④……2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい

(2) 仮定と結論を入れかえるとよい。

答え  $AC = BD$ ならば四角形 $ABCD$ は長方形である

(3) 四角形 $ABCD$ で $AC = BD$ であったとしても、次のような台形が考えられる。



答え 正しくない。